1ヶ月単位変形労働時間制による　勤務・行事予定表

株式会社　○○○○・・・・ここに入力できます

当社の週法定労働時間数→	44
2012年	2月

一ヶ月単位変形労働適否チェック

初回　変形の適否 ⇨ **適**　余裕時間数 17:11

平成24年	公休	国民の祝日休日等	リスト選択	定例的事項	今月の処理事項	備考	始業時刻	終業時刻	休憩時間数	所定労働時間数	週所定時間計
2/1日(水)			4字程度	例示1	前月実績検討	損益分岐点分析	8時00分	20時01分	1時間00分	11時間01分	
2/2日(木)			○○－2	例示2			8時00分	15時00分	1時間00分	6時間00分	
2/3日(金)			○○－3	例示3			6時00分	15時00分	1時間00分	8時間00分	
2/4日(土)			○○－4	定例・・・・・4			9時00分	12時00分	1時間00分	2時間00分	
2/5日(日)	公休		○○－5	定例・・・・・5			9時00分	17時00分	0時間45分		
2/6日(月)			○○－6	定例・・・・・6			9時00分	17時00分	1時間00分	7時間00分	
2/7日(火)			○○－7	日本文字29文字程度入力可能			9時00分	12時00分		3時間00分	37時間01分
2/8日(水)			○○－8	1か月単位変形労働時間制による勤務行事予定表はテストを終了			9時00分	15時05分	1時間00分	5時間05分	
2/9日(木)			○○－9	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZABCDEFGHIJKLMNOPQR			9時00分	19時00分	1時間00分	9時間00分	
2/10日(金)			自由入力	自由設定			9時00分	20時00分	1時間00分	10時間00分	
2/11日(土)		建国記念の日					9時00分	21時00分	1時間00分	11時間00分	
2/12日(日)	公休						9時00分	17時00分	1時間00分		
2/13日(月)							9時00分	17時00分	1時間00分	7時間00分	
2/14日(火)							9時00分	17時00分	1時間00分	7時間00分	49時間05分
2/15日(水)							7時00分	17時00分	1時間00分	9時間00分	
2/16日(木)							7時00分	12時00分	1時間00分	4時間00分	
2/17日(金)							7時00分	12時00分	1時間00分	4時間00分	
2/18日(土)	公休						7時00分	18時00分	1時間00分		
2/19日(日)	公休						7時00分	18時00分	1時間00分		
2/20日(月)							9時00分	17時00分	1時間00分	7時間00分	
2/21日(火)							9時00分	17時00分	1時間00分	7時間00分	31時間00分
2/22日(水)							9時00分	15時00分		6時間00分	
2/23日(木)							9時00分	17時00分	1時間00分	7時間00分	
2/24日(金)							9時00分	17時00分	1時間00分	7時間00分	
2/25日(土)							9時00分	17時00分	1時間00分	7時間00分	
2/26日(日)	公休						9時00分	17時00分	1時間00分		
2/27日(月)							9時00分	17時00分	1時間00分	7時間00分	
2/28日(火)		仕事納め			テスト入力	テスト入力	9時00分	17時00分	1時間00分	7時間00分	41時間00分
2/29日(水)			4字程度	例示1	テスト入力	テスト入力	12時00分	20時01分	1時間00分	7時間01分	
			○○－2	例示2	テスト入力	テスト入力	9時00分	15時00分	1時間00分		
			自由入力	自由設定	テスト入力	テスト入力	9時00分	17時00分	1時間00分		7時間01分

by:BH

（所定労働時間計）　165時間07分

↓今月の独自休日など設定

月	日付	名　　称	（入力したものは祝日休日等欄に表示）
2	28	仕事納め	
2			
2			
2			
2			
2			
2			
2			
2			
2			
2			
2			
2			
2			
2			
2			
2			
2			
2			
2			
2			

●日付け順の記載は不要です

●名称は文字数が増えるとカレンダー
　での表示が小さくなります

●春分の日・秋分の日の訂正は名称を
　正確に記入して下さい

↓定例事項業務処理参照リスト

4字程度	例示1
○○－2	例示2
○○－3	例示3
○○－4	定例・・・・・4
○○－5	定例・・・・・5
○○－6	定例・・・・・6
○○－7	日本文字29文字程度入力可能
○○－8	1か月単位変形労働時間制による勤務行事予定表はテストを終了
○○－9	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZABCDEFGHIJKLMNOPQR
自由入力	自由設定

一ヶ月単位の変形労働時間適否チェック表について

1. 1日8時間、1週40時間（又は44時間）労働に依って、月初を期間の初日とする方式を採用
1. 全てのエラー表示を消すと、最上欄に適・否が表示される
1. 【適】の表示がある場合、右の数字は、それだけ労働時間を増やす余裕がある事を示し
　【否】の表示がある場合、右の数字は、それだけ労働時間を減じる必要がある事を示している
1. 40時間（又は44時間）×（変形期間の暦日数÷7）＝小数点以下1桁までを四捨五入により算出
1. 休日・祝日に始業時刻と終業時刻を入力しても結果に反映しない → 計画の変更に該当
　計画変更の場合は改めて、変更後の予定表を作成（予定表の「月」表示の右セルで「第1変更」など表示して残す）
1. 暦に存在しない日に始業・終業の時刻が入力されている場合、赤色で表示し結果に反映しない
1. 時間表示は、「：」、「時 分」、「時間 分」が混在します
1. 日付欄の左欄外に「要公休」表示が出たら、それ以前のどこかで公休日を設定してください
1. 【記入漏れ！】…労働すべき日に始業時刻または終業時刻が未入力
1. 【要休憩】…休憩を与える必要がある労働時間数にも拘わらず、休憩時間数が未入力または不足している
1. 和暦表示は2050年まで対応（和暦の改めは考慮せず）
1. 日祝日と公休日は必ずしも一致する必要は無く、別扱いで管理

※　労基法第35条2項の規定は、第1月度の初めに4～5日の公休、第2月度の終わりに4～5日の公休を与えれば
　労基法違反にはなりませんが、労務管理上好ましくないと考えてソフト作成上は考慮していません。

※　変形労働時間制を採った場合、時間外労働時間数の算出（時間外割増手当の有無）は別途ソフトを使用する
　など充分注意して下さい。